69－５　林業成長産業化総合対策のうち
現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策

【令和３年度予算概算決定額　383（396）百万円】

＜対策のポイント＞

効率的かつ効果的な木材生産を実現するため、**林業の現場を管理する班長クラスの責任者やこれからの林業経営を担う人材の育成、林業労働安全を推進するための取組等を支援**します。

＜政策目標＞

○　現場管理責任者等の育成（7,200人［令和７年度まで］）　○　林業労働災害死傷者数（平成29年比５％以上減少［令和４年まで］）
○　林業労働災害死亡者数（平成29年比15%以上減少［令和４年まで］）○　森林経営プランナー認定者数（500名［令和４年］　）

＜事業の内容＞

１．現場技能者キャリアアップ対策

現場管理責任者（フォレストリーダー）、統括現場管理責任者（フォレストマネージャー）の育成や**技能検定への林業の追加**に向けた取組を支援します。

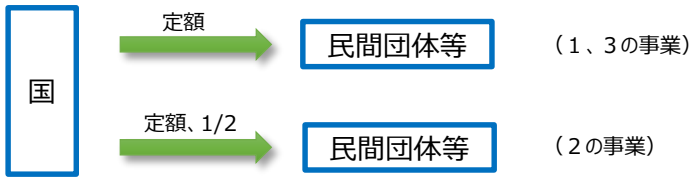
２．森林プランナー育成対策

施業集約化を担う森林施業プランナーや**木材の有利販売等を担う森林経営プランナーの育成**を支援します。

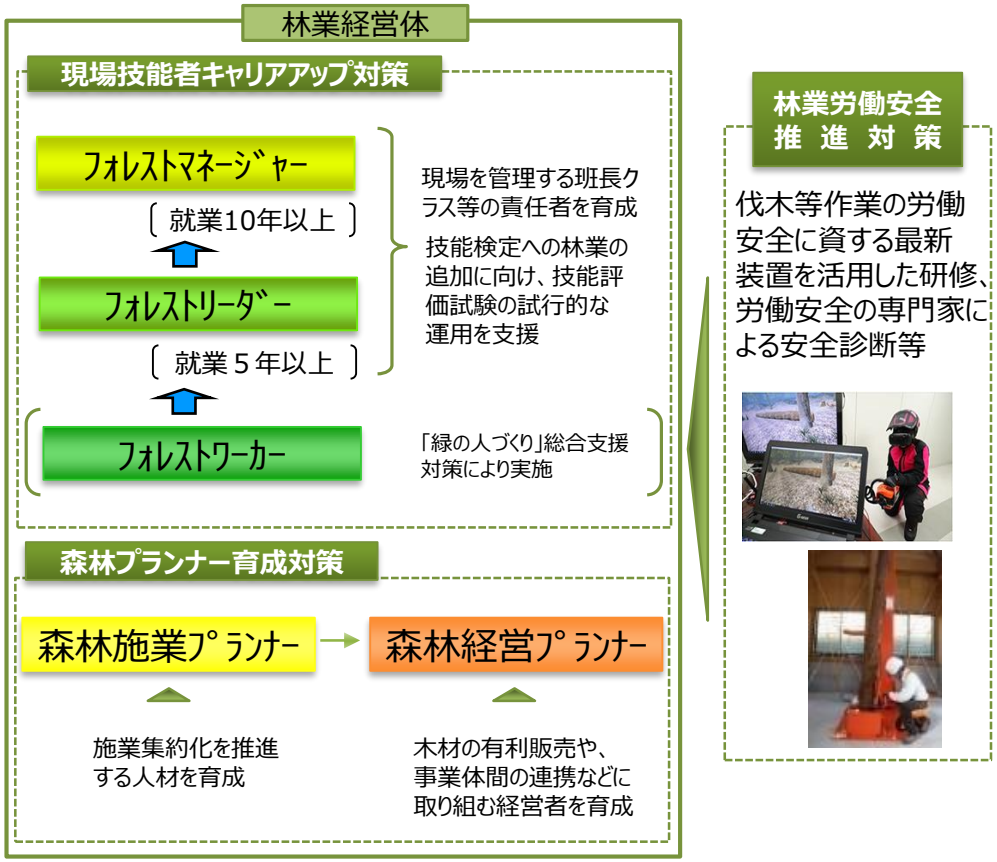
３．林業労働安全推進対策

林業経営体の自主的な安全活動を促進するため、**労働安全の専門家による林業経営体への安全診断**、死亡災害が多い伐木作業についての**労働安全に資する最新装置を活用した研修**の実施等を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



［お問い合わせ先］林野庁経営課（03-3502-1629）